問 学校のブロック塀の修繕費が計上されているが、今回の補正予算で行う修繕箇所と全体的な修繕箇所はどれだけあるのか。

答 今回のブロック塀の修繕にかかる補正予算は、小学校で6校9カ所、中学校で2校3カ所、幼稚園で3園4カ所、こども園で2園3カ所の合計13学校園19カ所の223mを予定している。全体では、16学校園29カ所で435mの修繕を予定している。

問 小宅小学校校舎増築事業について、教室を増やすため測量業務を委託されている。現在も放課後児童クラブの建物を建てたりと手狭になっているが、どのあたりに増築を予定しているのか。

答 今回は、設計の前に学校の敷地を調査するもので、設計は来年度を予定している。測量を行った上で適切な位置がどの辺りになるのかを学校側と協議していく。

経済建設分科会

平成30年度たつの市一般会計補正予算（第2号）

問 河川に設置している公園の復旧について、毎回同じように復旧しているが、できるだけ被害を受けない状況に変えることはできないのか、土が流される問題もあるが、流木が公園に流れこまないよう河川へ柱を設置するなど対策はできないか。

答 土の流出対策は芝を張ることで、多少の雨で浸かった場合でも土が流れない状況を保っていたが、今回は、それを超える水を受けた。高さ1メートルを超える物の設置も堤防決壊に繋がることから認められていない。国土交通省の基準が変わらなければ設置は難しいと認識している。

意見 減災となるような対策を国のほうへ要望してもらいたい。

問 危険ブロック塀等撤去支援事業について、ブロック塀に問題がある場合は全て撤去で対応するのか、補強するという考えはないのか。

答 補強も選択肢の一つであるが、既存ブロック塀に補強を行おうとすると、ブロック塀と控えを一体的なものにする必要がある。補強をするにしても、やはり一部ブロックを撤去することが必要となる。

問 街路灯設置補助金について、住宅密集地は、住宅の明かりが街路灯の代わりになる。そういう地域と同じ設置基準ではなく、防犯対策が遅れている地域を優先に設置していく考えはないか。

答 設置基準は一律であるが、予算に対し設置申請数が少ない場合などは、予算の状況を見て防犯対策が遅れている地域に前倒しを行い、必要な個所への設置を考えていきたい。

問 街路灯の補助事業の補正について、昨年の委員会でも、補正の必要がない当初予算を組まないのかと指摘したが、当初予算700万円としているが、なぜ補正で対応したのか。

答 市では、自治会へ5年間の街路灯の更新要望を調査し、約2000灯の要望から、事業予算を3600万円と試算し、平準化すべく5年で割り、700万円で予算化している。しかし、自治会から計画時を上回る要望があり、早期に実施したいと非常に強い熱意もあるため、今回補正で対応することとした。

LEDへ更新された街路灯（龍野町島田）

問 市道菖蒲谷線の崩壊に伴う送水管の復旧について、今回、被害のあった水道管と同じ被害を受けない対策を考えているのか。

答 市道の崩落している状況を確認し、被害を受けない位置へ送水管を設置したい。

問 7月の集中豪雨で被害を受けた新宮町香山井堰及び篠首の農地については、災害復旧事業の補助対象となるのか。

答 当該の水路等流失に伴う復旧については、市単独補助事業で対応する予定である。

意見 水路等への被害を与えた原因として、太陽光発電設備の設置が、雨水の流れに影響を与え、隣接する民家への被害につながっていると考えられるケースもある。農地転用の届出時などに何らかの規制を考えていただきたい。

土砂で埋まった水路（新宮町香山）

全体会

認定第1号　たつの市一般会計歳入歳出決算認定

反対討論

29年度人権教育費が約3300万円計上され執行されているが、同和関連事業は、2002年の関連法の終焉により、各地では廃止、縮小されている。本市の人権教育は、かつての同和教育を継承させるままとなり、国連が謳う人権教育推進活動となるよう求めて反対する。

認定第10号　たつの市前処理場事業特別会計歳入歳出決算認定

反対討論

前処理場特別会計について、問題解決に向けて、関係各位が鋭意取り組んでいることは、十分承知しているが、市税を投入するべきものではない。国、県に対して要請を行いながら、原因者負担で行うべき事業である。地場産業としての皮革産業への支援は必要であるが、市民負担の解消を求めて、問題提起する。